

平成24年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

2項 児童福祉費

子育て応援課（内線：7148）

1目 児童福祉総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
とっとりイクメンプロジェクト推進事業	7,178	10,837	△3,659				7,178	
トータルコスト	19,247千円（前年度 12,435千円）[正職員：1.5人]							
主な業務内容	イベントの企画・運営、事業委託事務、奨励金支給事務							
工程表の政策目標（指標）	地域で子育てを応援する機運の醸成を図るとともに、子育て家庭への総合的な支援策を展開する。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

男性の働き方を見直し、育児参加を促進するため、男性が育児に参加することの重要性や意義について、個人と企業の両方に普及啓発を図るとともに、男性従業員に育児休業を取得させた事業主に対して奨励金を支給する。

2 主な事業内容

項目	事業内容	予算額（千円）
(1) ファザーリング全国フォーラム※の開催支援（新規）	平成24年度に本県での開催を招致しているファザーリング全国フォーラムにおいて、以下の事業を行う。 ○ 全体の企画・運営に参画 ○ 開催経費の一部負担 ○ 県主催分科会の実施	797
(2) 意識啓発に関する事業（継続）	ガイドブックの配布、セミナーの実施、新聞広告などにより、個人と企業の両方向に向けて「男性の育児参加」を働きかける。	2,517
(3) 「まんが」でイクメン！事業（新規）	分かりやすく親しみやすい形で「男性の育児参加」を働きかけるため、「イクメン」をテーマにした「まんが」を制作し、(2)の事業において活用する。	864
(4) 男性の育児休業促進奨励金の支給（継続）	父親の育児休業取得率向上を図るため、労働者に対して育児休業を取得させた事業主に対して奨励金を支給する。 【従業員が100名以下の場合】 育児休業期間に応じて、100千円から最大300千円まで支給 【従業員が101名以上の場合】 啓発普及に要する経費につき、100千円を上限に支給	3,000
合計		7,178

※ファザーリング全国フォーラム

概要：全国における男性の育児参加の促進施策や各種取組を紹介し、男性の育児参加の重要性や意義について普及啓発を図るために開催する啓発イベント

- （主な内容案） ・先進自治体から学ぶワークショップ
・イクメン座談会
・パパ首長サミット 等

主催：NPO法人ファザーリング・ジャパン（代表：安藤 哲也）

実績：平成24年2月に滋賀県で第1回大会を開催予定

3 これまでの取組状況、改善点

「イクメンプロジェクト」については、平成23年度から実施しているが、「男性は仕事をし、女性は子育てをする」という昔からある固定観念を変え、男性の育児参加を当然のものとするために、長期的な観点で、断続的に実施していく。

特に、「男性の育児休業促進奨励金」については、平成23年12月末時点の申請が3件であることから、様々な機会を使って、更なる周知に努める必要がある。